

## WCS専用の水稲品種「たちすずか」の愛知県における適応性



WCS稲の収穫と梱包されたロールベール



収穫期の「たちすずか」



効率的に発酵させるためのラッピング

発酵粗飼料(WCS) 稲は水田で作る自給飼料として、また、新たな転作作物として注目され、県内での作付面積は年々増加しています。そこで、WCS 専用品種「たちすずか」について、本県での栽培適性や収量性を調べました。

農業総合試験場と知多地域、東三河地域での試験結果から「たちすずか」は

もみと茎葉を合わせた総重量が10アール当たり3トンを超える多収であること、試験場での牛への給与試験から嗜好性も良いことが確認できました。

さらに経済性について調べた結果、補助金を含めると、一般の稲作に比べ同等かそれ以上の収益が得られることがわかりました。

(企画普及部、作物研究部、畜産研究部)